



地域おこし協力隊通信

斉藤 常治 編 第74回

6・7月のイオン能代店ショーウィンドウでの「道の駅ふたついちかヌー」の展示を企画しました。掲示している合言葉を言って参加した方は、7月中旬時点で全体の約4分の1でした。ご参加ありがとうございました！また、6月の「オンライン体験プロフェッショナルスクール」は満員で開催することができました。

8月からは、県と秋田県観光連盟主催の観光対応力レベルアップ事業「オンライン体験ワークショップ」を全4回でオンライン講義することになりました。さて、お知らせです。まず、新しいサイトのご紹介です。私は、免許はゴールドなのですが、運転に自信がないため、旅行先では公共交通機関と徒歩、レンタサイクルなどで観光地を巡ります。このような旅行者目線で、五能線や奥羽北線、リゾートしらかみを楽しめるサイトをプレオープンしました。

このサイトでは今後、増えていく予定のオンライン&現地ツアーを紹介するとともに、ラーメン店情報や「勝手に回線情報」などを発信していきます。また、このサイトのシンボル「能五」ロゴや、二ツ井七座山に残る八郎太郎の伝説をモチーフに制作した「七座ハチロー&恋文たつこちゃん」キャラクターは誰でも自由

由に使用できます。詳しくはQRコードよりご確認ください。これらのキャラクターを用いた能代らしい土産物も企画中。お楽しみに！



五能線
JR Gonousen Line

新しく制作した能五ロゴ



サイトは
こちらから

問合せ 観光振興課 ☎89-2179

このコーナーでは、まちの元気さんを紹介します。



No.104

なべや製麺株式会社
鍋谷 暁さん (26歳)

「能代うどん」の伝統を守りながら、新しいことに挑戦していきます！

●父の急逝で脱サラ、経営者へ
令和元年に父が急逝したことを受け、当時参議院議員私設秘書だった私が経営者となりました。それまで全く家業に関わったことはなく、麵職人は父1人。レシピもなく、父しかわからないようなメモが残っていた程度でした。製麺に使う粉は何なのか、そんな勉強からの始まりでした。

コロナ禍での経営で、「何かしないといけない」と試行錯誤の毎日です。自分が考えた商品を販売するのは楽しく、「おいしかった」と直接言われることが何よりも励みになります。

●新商品「ノシロチーネ」誕生秘話
製粉会社の方とのやり取りの中で、今ある製麺機でもパスタを作ることができると知り面白そうだと思いました。昨年の緊急事態宣言の中、巣ごもり需要が増え、スーパーの Pasta が品薄となりました。スーパーを見て回ると、国内



商品ラインアップ！茹で麺も販売中！
住所:落合字中大野台116-12
TEL:52-5679

では大手メーカーを除いては乾麺のパスタをあまり製造しておらず、商品にしてみようと思いつきました。今後は飲食店でも使用していただけるように努めるとともに、全国にも広まるように、SNSで発信していきます。販売まで1年程かかってしまいましたが、7月から本格販売していますので、ぜひ皆さんに手に取って食べていただきたいです。

●能代のために何ができるか？
「能代うどん」を通して、能代の食文化を発信することを

●ここだけの話……！
まだ詳細は明かせませんが、来年中に新商品を3つ程販売したいと考えています。皆さんにのびのびと言ってもらえるような、今までのない新感覚の商品を目指して頑張ります。

余談となりますが、私はそばアレルギーがあります。ただ先ですが、年末といえば年越しそば。なべや製麺でも、そばの注文が増え、売れ行きが伸びます。年末は無理のない範囲で私が体にむちを打って、麺を打っています(笑)。ぜひお買い求めください！

